



## 概要

---

- [機能 \(1 ページ\)](#)
- [パッケージの内容 \(3 ページ\)](#)
- [シリアル番号の場所 \(3 ページ\)](#)
- [モジュール ドックのコンポーネント \(3 ページ\)](#)
- [モジュール ドックの LED \(4 ページ\)](#)
- [電源装置 \(4 ページ\)](#)
- [ハードウェア仕様 \(5 ページ\)](#)
- [製品 ID 番号 \(5 ページ\)](#)

## 機能

シスコプロバイダー接続アシュアランス モジュール ドック (以前の Skylight モジュール ドック) は、シスコプロバイダー接続アシュアランスセンサー SFP (以前の Skylight センサー: SFP コンピューティング) とシスコプロバイダー接続アシュアランス センサー モジュール (以前の Skylight センサー) の両方を事前設定するための迅速かつクライアントレスの方法です。 : モジュール)。特定のネットワークトポロジと運用ワークフローでは、センサー SFP やセンサーモジュールなどの事前構成モジュールを使用して、シスコのプロバイダー接続アシュアランス (旧 Accedian Skylight) パフォーマンスプラットフォームによる検出と制御を容易にすることができます。モジュールドックは、RJ45 または SFP ポートを介してモジュールに接続する USB 電源の設定ツールです。接続時に、モジュールドックはセキュア認証を使用して、正規のモジュールドックだけがモジュールと通信できるようにします。必要なセキュリティキーを交換したら、モジュールの構成とファームウェアを更新できます。

図 1: Cisco Provider Connectivity Assurance モジュール ドック



次の表に、モジュール ドックの機能を示します。

表 1: Cisco Provider Connectivity Assurance モジュール ドックの機能

特長	説明
RJ-45 ポート	センサー モジュール用 RJ-45 コネクタ X 1 (イーサネット ケーブルを使用)
SFP ポート	センサーSFP 用の 1 つの SFP 接続
USB 2.0 ポート	ホストコンピュータ用 USB コネクタ x1 (USB ケーブルを使用)

次の表に、モジュール ドック の規制および標準コンプライアンス機能を示します。

表 2: 規制および標準コンプライアンス (モデル: AMD)

特長	説明
安全性	IEC 60950-1、IEC 62368-1、EN 62368-1、 CSA/UL 62368-1、AS/NZS 62368.1、J62368-1、 DS/EN 62368-1、CEI EN 62368-1
EMC : エミッション (クラス A)	CISPR 32、EN 55032、FCC (47 CFR 15、 Subpart B) 、 ICES-003、AS/NZS CISPR 32、 VCCI-CISPR 32、KS C 9832
EMC : イミュニティ	EN 55035、KS C 9835
RoHS	IEC 63000、EN IEC 63000

## パッケージの内容

モジュール ドックのパッケージの内容は次のとおりです。

- 保証モジュール ドック (1x)
- USB 2.0 ケーブル、305 mm、1 B - 2 A オス コネクタ (1x)
- *Cisco Provider Connectivity Assurance* モジュール ドック：このドキュメントには、ハードウェア設置ガイド、法規制の順守と安全に関する情報ガイド、保証、およびライセンスのページを示す URL と、Management Center のドキュメンテーション ポータルを示す QR コードが含まれています。

## シリアル番号の場所

シリアル番号 (SN) と Media Access Control (MAC) アドレスは、モジュール ドックの下部にあります。

## モジュール ドックのコンポーネント

次の図は、モジュール ドックの機能を示します。LED の説明については、[モジュール ドックの LED \(4 ページ\)](#) を参照してください。

図 2: モジュール ドックのコンポーネント



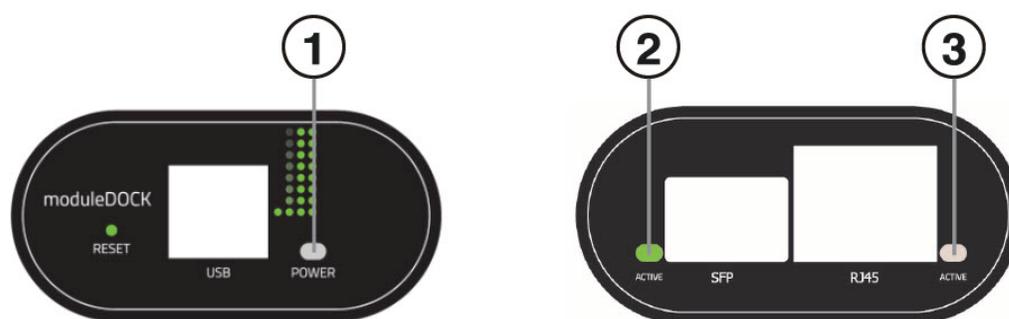
1	<p>リセット ボタン</p> <p>モジュール ドックの再起動、または工場出荷時の設定への戻しに使用</p>	2	<p>USB 2.0 ポート</p> <p>このポートとホストコンピュータ間を USB ケーブルで接続します</p>
---	---	---	--

<b>3</b> SFP ポート センサー SFP をこのポートに直接挿入します	<b>4</b> RJ45 ポート イーサネット ケーブルを使用して、このポートをセンサーモジュールに接続します
---	---

## モジュール ドックの LED

次の図に、LED を示し、それらの状態について説明します。

図 3: モジュール ドック LED と状態



<b>1</b> 電源 LED <ul style="list-style-type: none"> <li>消灯：デバイスの電源が入っていません。</li> <li>緑：デバイスの電源が入っていて準備完了</li> <li>オレンジ：デバイスの電源が入っていますが、準備ができていません。</li> </ul>	<b>2</b> SFP LED <ul style="list-style-type: none"> <li>消灯：インターフェイスは非アクティブです。</li> <li>緑：インターフェイスはアクティブです。</li> </ul>
<b>3</b> RJ-45 LED <ul style="list-style-type: none"> <li>消灯：インターフェイスは非アクティブです。</li> <li>緑：インターフェイスはアクティブです。</li> </ul>	—

## 電源装置

次の表に、センサー モジュール ドックで使用される各電源の仕様を示します。

表 3: 電力仕様

説明	仕様
入力電力定格	USB : 5 V DC、最大900 mA
出力電力定格	SFP : 最大2.25 W
消費電力	最大4.5 W (最大15.3 BTU/時)

## ハードウェア仕様

次の表に、モジュール ドックのハードウェア仕様を示します。

サイズ (高さ X 幅 X 奥行)	3 x 5.8 x 13.7 cm (1.15 x 2.3 x 5.4 インチ)
重量	0.115 kg (0.25 ポンド)
温度	動作 : 0 ~ 40°C (32 ~ 104°F) 非動作時温度 : -40 ~ 70 °C (-40 ~ 158 °F)
湿度	動作時 : 5 ~ 85 % RH (結露しないこと) 非動作時 : 5~95 % RH (結露しないこと)
高度	海拔 2000 m (6562 フィート)

## 製品 ID 番号

次の表に、モジュール ドックに関連付けられている現場交換可能な PID を示します。内部コンポーネントに障害が発生した場合は、返品許可 (RMA) を取得する必要があります。詳細については、「[Cisco Returns Portal](#)」を参照してください。

表 4: モジュール ドック PID

PID	説明
SKY-MODULE-DOCK	Cisco Provider Connectivity Assurance モジュール ドック



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。